

令和7年4月
一橋大学

令和7年度一橋大学一般選抜（前期日程）第2次試験

出題の意図等 【外国語（英語）】

I

長文読解問題。情報技術の発展がいかに個人の相互監視を促進してきたかを論じた文章を問題文として、内容と論旨に従って説明・要約および日本語訳をおこなえるかどうかを問う。

設問1の説明問題は、20世紀半ばのアメリカ合衆国で望ましいとされた共同体のあり方を述べた箇所を要約するもので、「誰」が主体となって「何」を監視していたのか、そしてその「目的」と「効果」が何であったかを正確に読み取る必要がある。

設問2の和訳問題は、文の構造、とくに the threat と such technologies, the power と to control の関係を見極め、arise over, pose to, focus on, critics などの表現の意味するところを文脈に応じて適切に訳出すればよい。

設問3の和訳問題は、「a(an) + 形容詞 + number of + 複数名詞」の用法および「人に働きかけて…させる」という類の意味をもつ動詞が作る文型といった、基本的な語彙と文法の知識をもとに訳出すればよい。

設問4の説明問題は、問題文全体の流れを正しく読み取れているか、soften the ground という慣用表現や tolerance という基本的な語彙の意味を正確に理解しているかを問うている。

設問5の説明問題は、あくまで「技術的な状況」の説明を求めている。技術の具体例とそれらがいたるところで用いられていることが示せるとよい。

II

長文読解問題。動物の意識をめぐる近年の研究について述べた文章を問題文として、内容と論旨を正確に理解したうえで文法と語法に関する設問に答えられるかどうかを問う。

設問1は、that の用法を問う。正解は III。

設問2は、what の用法を問う。正解は VI。

設問3は、3つの空欄に入れるのに最も適した語句を選択する。正解は(A)ハ、(B)ニ、(C)ニ。

設問4は、アルファベット順に置かれた英単語を正しく並べ替えて正しい英文を作る。並べ替えた結果は、“was no way of testing what goes on in” で、正解は3番目がチ、6番目がリである。

設問5は、アルファベット順に置かれた英単語を正しく並べ替えて正しい英文を作る。並べ替えた結果は、“which they appeared to enjoy as” で、正解は3番目がイ、6番目がロである。

設問6は、アルファベット順に置かれた英単語を正しく並べ替えて正しい英文を

作る。並べ替えた結果は、“the broader interpretation of what it means to be”
で、正解は3番目がハ、6番目がニである。

設問7は、空欄に入れるのに最も適した語を選択する。正解は、(ア) 1、(イ) 5、
(ウ) 4、(エ) 3である。

Ⅲ

自由英作文問題。3つの英語の質問から1つを選択し、100～140語の英語で答えることを求める設問である。正確かつ多様な語彙を用いて叙述する力 (language)、質問に対して能動的に考えて意味を発信する力 (content)、適切な形式をもって論理的に文章を構成する力 (organization) の3つの能力を問う。